

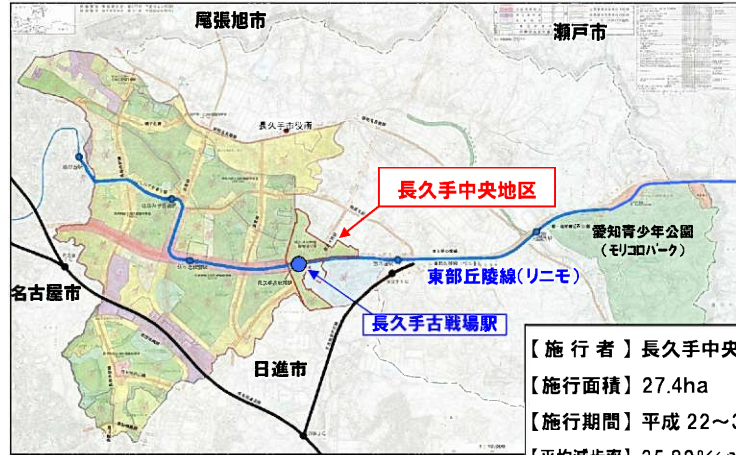
名古屋都市計画事業

長久手中央土地区画整理事業

【 事業概要 】

平成25年8月時点

1. 地区概要



【 施行者 】長久手中央土地区画整理組合
 【 施行面積 】27.4ha
 【 施行期間 】平成 22～31 年度
 【 平均減歩率 】35.82%(公共 13.49%保留地 22.33%)
 【 権利者数 】168 人(設立認可時点)
 【 計画人口 】1,710 人

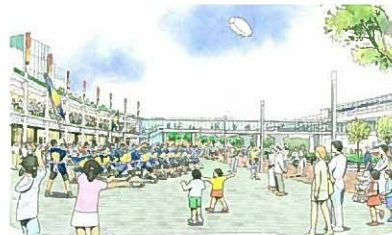
2. 事業の経緯

- 平成13年度 区画整理準備会発足 (H14からは発起人会)
- 平成17年度 万博開催 (リニモ開通、瀬戸大府線暫定供用開始)
- 平成20年度 都市計画決定 (市街化編入、土地区画整理事業、用途地域指定)
- 平成22年度 土地区画整理事業 事業認可・組合設立
- 平成24年4月3日 第1回事業計画変更
- 平成24年10月1日 仮換地指定通知

3. 事業の目的

本地区は長久手市の中央に位置し、第5次長久手市総合計画において商業、文化、産業等の複合機能を有する、本市の新たな都市核「シンボル・コア」として位置づけられている。また主要プロジェクトの一つとして、長久手古戦場駅前は、新たな顔として「リニモテラス」を整備し、住民の暮らしを支え、訪れる人をもてなす空間を創出するリニモテラス構想が計画されている。

そこで、土地区画整理事業による基盤整備により、交通結節点機能と新たな都市核を形成する先導的な役割を担うとともに、都市機能の充実と魅力あるまちの顔づくりの拠点形成を図ることを目的とする。



長久手古戦場駅周辺の整備イメージ
 「リニモ沿線地域づくり構想」H21.3

4. 資金計画

■収入

項目	金額	備考
補助金(国県市)	7.5 億円	駅前通り線、駅広
市助成金(市(国))	17.3 億円	
保留地処分金	63.68 億円	保留地面積 47,000 m ²
その他	0.02 億円	
合計	88.5 億円	

■支出

項目	金額	備考
公共施設整備費	20.1 億円	
移転移設費	4.8 億円	
その他工費	63.6 億円	整地費 37 億円 (うち垂炭充填 15 億円)
合計	88.5 億円	

5. 概略工程

H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度
● 事業認可	● 事業計画変更	● 仮換地指定	● 用途変更	● イオン開業				● 換地処分	● 組合解散
— 垂炭充填・造成工事			— 道路工事						

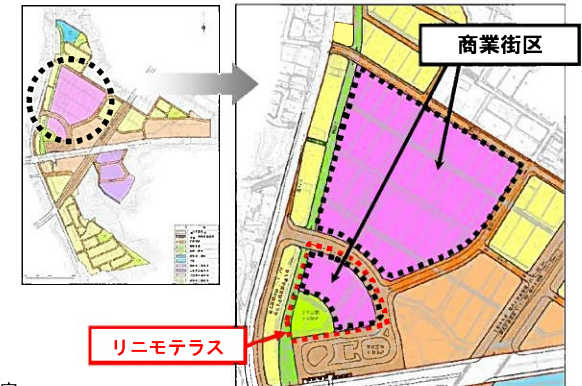
※垂炭充填、調整池工事完了。排水路、造成工事等を実施中。

6. その他

■商業街区

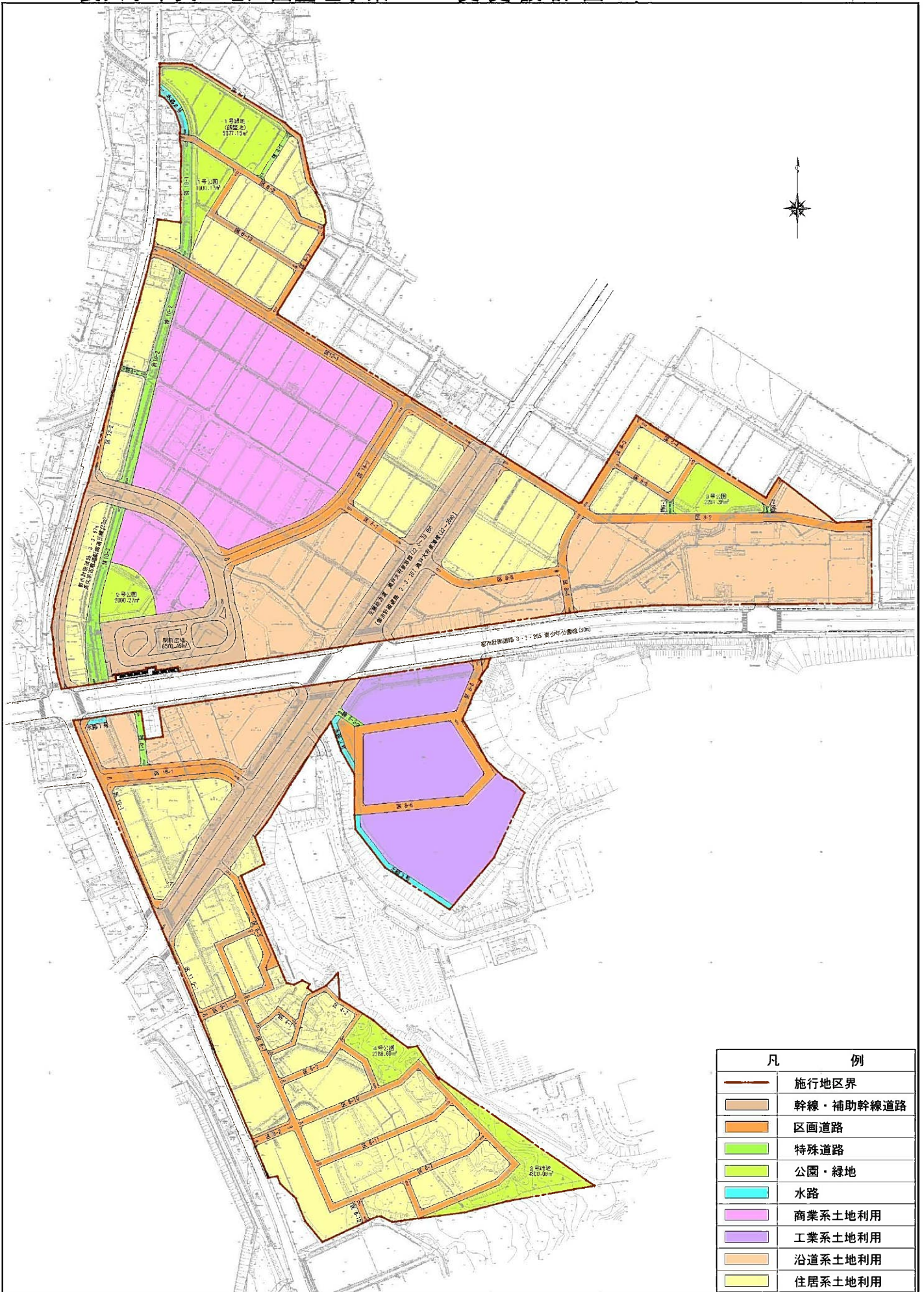
リニモテラス構想を推進する中心的役割を果たす商業街区についての概要は、以下の通り。

【面積】
約3.9ha
 【用途地域】
近隣商業地域
 【協力事業者】
イオンリテール(株)
 【開店予定】
平成26年度末



■地区計画

用途地域の変更と合わせて、導入予定。



凡 例	
	施行地区界
	幹線・補助幹線道路
	区画道路
	特殊道路
	公園・緑地
	水路
	商業系土地利用
	工業系土地利用
	沿道系土地利用
	住居系土地利用